

## 対話集会のまとめ(愛知川町)

### 住民対話集会開催状況

平成 14 年 12 月 2 日 ( 月 ) 19 時 30 分 ~ 21 時 15 分 ( 東円堂草の根ハウス )

住民参加数 : 50 名

平成 14 年 12 月 3 日 ( 火 ) 19 時 30 分 ~ 21 時 14 分 ( 愛の郷 )

住民参加数 : 58 名

平成 14 年 12 月 5 日 ( 木 ) 19 時 30 分 ~ 21 時 22 分 ( 長和荘 : 長野西 )

住民参加数 : 45 名

平成 14 年 12 月 8 日 ( 日 ) 13 時 30 分 ~ 15 時 05 分 ( 町役場 )

住民参加数 : 20 名

住民参加総数 : 173 名

### 住民対話集会の意見考察結果

平成 14 年 12 月 2 日から 8 日までの 4 会場で開催した住民対話集会の意見に基づいて、次のとおり考察しました。

平成 14 年 5 月に実施した住民対話集会の意見集約や、平成 13 年 10 月に実施した愛知郡合併等研究会のアンケート調査から、『愛知郡の一本化、愛知郡での合併を望む』とする結果となった。その後に愛東町・湖東町が八日市圏域の合併研究会に参画された。

しかし、両町の合併は決定ではなく、「愛知郡は一つ」とする考えが多く、また愛知郡広域行政組合の維持発展を望むとする意見が多かった。

一方、小規模自治体の今後のあり方や、小規模合併による先行きの不安感もある。また、合併に関する情報の速やかな提供や、住民対話集会の参加人数も少なく、また本町の将来の方向付けを決めるには、商工会等関係諸団体の意見も必要であります。

そこで、愛知郡の合併については望みを捨てず、住民の関心の深い愛知郡広域行政組合の維持発展に全力を傾注しながら、小規模合併における効果や懸念事項の払拭策など、また合併による将来の新しいまちづくりや財政基盤の確立をどのように考えて行くかについて、秦荘町との任意の合併協議会等で研究検討する必要があるとあり、小規模自治体の今後のあり方にも注目していかなければならないと考えます。また、協議会の中で住民アンケート調査の実施についても検討する必要があると考えます。

### 愛知郡は一つという意見

- ・愛知郡が一つだという運動も展開されている。
- ・愛東、湖東を強い力で引っ張ってはどうか。
- ・愛知郡は 1 つの趣意書に賛同いただき、2 ヶ月で秦荘町と合併と言われるのか。
- ・湖東、愛東はまだ結論が決まっていない、可能性があり引き戻すことがベターと思う。
- ・愛東、湖東はどのように判断されたのか検討する必要がある。
- ・愛知郡広域行政組合で愛東・湖東がこれまでどおり負担金をだされる保障はあるのか。
- ・5 月の住民対話集会で愛知郡で合併を望むが多く秦荘の合併はどうか。
- ・愛知郡を守る会の趣意書についての議論がされているのか。
- ・愛知郡 1 つである商工会等の各種団体の意見も聞くべき。

- ・断られたから2町でいこうと感情的にならないでほしい。
- ・結局、愛東・湖東は愛知郡に帰ってくる、愛知郡一つが良い。
- ・県として愛知郡4町に行政指導があったか説明されたい。
- ・愛知郡は一つであると確認されたが再度確認したい。
- ・愛東、湖東が八日市に行った場合、愛知郡の広域問題が円満に解決するのか。
- ・上水道事務所が愛東町に所在するが、水源の問題はどうするのか。
- ・町は愛東、湖東を見切ったのか。
- ・議会として湖東、愛東の現状をどう分析しているのか
- ・秦荘町との合併が唐突にできた、合併特集号3号の言っていることと整合しない。

#### 合併検討・合併した方がいいと考える意見

- ・合併は最終16年度を目標にしているのか。
- ・市町村はどのくらいの規模がいいのか。
- ・顔が見える、故郷に誇りを持てるという住民意識が必要。大きな合併は望まない。
- ・小さな合併を望む。
- ・愛知川と秦荘の規模でどのようなまちづくりを考えているか。
- ・合併して市になることでスケールメリットが生まれると思うが。
- ・2市11町という話が出ている。直接申し入れはあったのか。しこりを残さないように。
- ・八日市市圏域に愛知川、秦荘が入ってくれようと言っている。
- ・先見を持って人口規模を考えないと。
- ・八日市市、彦根市圏域を検討に入れているのか。

#### 小規模への心配・合併懸念の意見

- ・人口1万人以下の町村は、事務を近隣市に委譲する等の話を聞いたが2町合併で心配ないのか。
- ・議会での秦荘町との合併の決定プロセスが不明。
- ・2町の合併でやっていけるか。財政効率でどこでもいいから合併した方がいいでは困る。
- ・財政的に2町で高いところから低いところへ水が流れないのか。
- ・小規模な合併を行った団体は今後どうなるのか危惧する。
- ・10年後は道州制とか連邦制がひかれるという話もある。19000人で大丈夫なのか。
- ・体力のない市町村どうしの合併は、合併しても救済のメリットがない。
- ・地方制度調査会における小規模自治体は1万人以下で、合併する理由にはならない。
- ・合併特例債を借り入れ借金まみれになるがどうか。
- ・20、30年先に合併してよかったと言えるか。

#### 資料・情報提供・住民意向調査などの要望意見

- ・この人口推計を立てた根拠は。
- ・職員数や議会議員定数の削減、四役の削減による経費の削減が入っていないが。
- ・財政計画はどのような前提で推計されたのか。
- ・メリット、デメリットをもっとわかりやすく。
- ・必要な情報が十分提供されていない。
- ・十分な情報を与え、住民に意向を聞いていただきたい。
- ・もう1度アンケート調査をしてほしい。
- ・多くの皆さんの意見を聞くべきで再度アンケート調査を行ってもらえないのか。

- ・対話集会の広報の仕方が悪いのではないか。
- ・少数で対話集会といえないので、十分考慮されたい。
- ・合併に対する住民の意見が十分反映されていない。
- ・1割に満たない参加者数だけで決めていいのか。
- ・住民の対話が第一条件。
- ・住民投票は考えているのか。

#### その他の意見

- ・今後の小規模市町村はどうなるのか。
- ・懸念事項はどこでもある。彦根の選択をさけた理由を教えてほしい。
- ・愛知川町と秦荘町との合併は決まったことか。
- ・若者が住みたいと思うまちづくりを進めるべきでないか。
- ・役場職員が専門職となるだけでは、まちづくりはできないと思う。
- ・町内の有識者で町の方角付けを出してもらったらどうか。
- ・合併してもしなくても交付税は減額となるのか
- ・犬上郡が彦根市と合併されてもゴミなど負担金は払われるのか。
- ・町にナイター照明付きの運動公園が必要なのか。
- ・自治体の規模の大小できめが細かいというものではない。首長の考え方、姿勢である。
- ・交付税は都市より農村に配分されているが、今後は逆になると思う。心配ないのか。